

普通徴収切替理由書（兼 仕切紙）

尼崎市長 あて

指定番号	
事業所名	

普通徴収として取り扱う給与受給者(従業員)の人数と切替理由ごとの内訳は下記のとおりです。

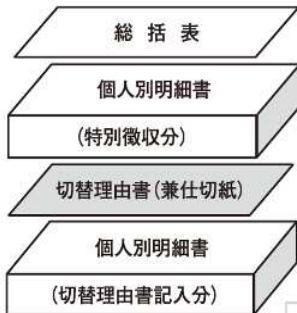
略号	普通徴収への切替理由（下記4項目以外の理由は不可）	人数
a	退職者または給与支払報告書を提出した年の5月31日までの退職予定者	人
b	給与支払額が少なく、個人住民税を特別徴収しきれない方	人
c	給与の支払が不定期（毎月支給されていない）な方	人
d	他の事業者から支払われる給与から特別徴収されている方(乙欄適用者)	人
普通徴収合計人数		人

※普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず略号(a～d)を記入してください。

ただし、乙欄該当者と退職者（予定者含む）は所定の欄にその旨の記入があれば省略可能です。

※切替理由書（兼仕切紙）の添付又は個人別明細書の摘要欄への略号の記入がなければ、原則として特別徴収と取り扱いますので、ご了承ください。

〈提出時の綴り方〉



〈給与支払報告書個人別明細書 抜粋〉

社会保険料等の金額		生年月日
円	円	
(概要)		
a 令和6年3月31日退職予定		
氏名	生年月日	退職予定日
田中 太郎	1980年1月1日	令和6年3月31日

該当する略号を必ず記入してください。

乙欄適用又は退職年月日の記入があれば、略号の記入は不要です。退職予定者は、退職予定日を適用欄に記入してください。